

令和5年度 学生と学部長・専攻長等との懇談会 事前アンケート

教務関係

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 | |
|-----------------|----------|--|--|---------------------------------------|-----------------|
| メディア授業・対面授業について | 学部1年 | | 人が多すぎて見づらい部分もあったので、対面授業以外にオンラインで授業を行っても良いと感じた。 | ご意見をありがとうございます。できるだけ改善できるように努力していきます。 | |
| | 学部1年 | | オンラインやオンデマンドによる授業を増やして欲しい。遠くから通学している人は通学に時間を取られるため学習の効率が悪くなると思う。特に一限は通勤ラッシュにあうのでいつもの倍以上の時間がかかっている。そのため一限だけでもオンラインやオンデマンドにする工夫を行うといいとおもう。 | | |
| | 学部1年 | | 対面授業でなくてもオンライン上でできそうな話を聞くだけの講義も多かったです。 | | |
| | 学部1年 | | なにかを紹介するだけの授業や聞くことがメインの授業であればオンラインやオンデマンド配信にした方が良いのではないかと思った。 | | |
| | 学部1年 | | 対面の必要性を感じない授業はメディア授業でいいと思いました。 | | |
| | 学部1年 | | 全員で受ける授業はとても面白かったです。ですがガイダンスなど授業が早く終わる場合はオンデマンドにするなどして対面と遠隔をうまく組み合わせたらもっと効率いいのかなと思いました。 | | |
| | 学部3年 | 応用生命 | 対面と遠隔が混在していたので、切り替えが大変だった。 | | |
| | 学部3年 | 生物生産システム | 授業に身は入るようになるが身体的に拘束されるので、場所や受け方の自由度を低いと思った。 | | |
| | 学部1年 | | オンラインでの回線の支障などがなく円滑でよかった | | ご意見をありがとうございます。 |
| | 学部1年 | | オンラインではなく対面なので、友達もできて良かったです。 | | |
| 学部1年 | | いくつかオンラインの授業もあったが、それと比べると授業への理解、関心が良かったように思う。 | | | |
| 学部2年 | 生物生産システム | 昨年はオンライン授業が多かったですが対面のほうが授業も聞きやすく、頭に入りやすかったのでよかったと思います。 | | | |
| 学部3年 | 食料科学 | オンライン授業よりは自分の肌に合っており良いと感じた。 | | | |

教務関係

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|-----------------|----------|--------|---|--|
| メディア授業・対面授業について | 学部2年 | 食料科学 | 昨年までのオンライン授業やオンデマンド授業と比べて、大学で勉強をしている実感が湧きやすく充実していた。 | ご意見をありがとうございます。 |
| | 学部3年 | 応用生命 | オンラインよりも、対面のほうがメリハリがついていいと感じました。 | |
| | 博士前期課程2年 | 生物生産科学 | 石井の研究室に行っていることもあり、常三島キャンパスに行くことがほぼなかったので久しぶりに常三島で授業を受けることが出来て良かったです。大学院では基本的に研究室での活動がメインな為、先生方もオンデマンド方式にしてくださったり、授業を受けやすい環境でした。 | |
| 授業の内容について | 学部1年 | | もう少しグループワークを増やしてほしい | 残念ながら授業の内容によっては、グループワークを行にくいものもあります。もし、特定の授業でグループワークをした方が有効ということであれば、授業評価アンケートの自由記述で書いていただくと助かります。 |
| | 学部1年 | | 最初だから座学が多いです。もっとグループディスカッションが多くてもいいと思います。 | ある程度、座学で基礎を学ばないと、グループディスカッションをしても効果がありません。まずは、基礎を学んでください。また、授業の内容によっては、グループディスカッションを行にくいものもあります |
| | 学部1年 | | 授業のアーカイブを残してくれると復習できるのでそのような授業が増えるとありがたいと思う | オンラインの授業であれば対応が可能かもしれませんが、対面の授業では対応が困難です。大多数が対面の授業ですので、ご要望に応えられそうもありません。 |
| | 学部1年 | | 比較的受けやすいことが多かった。前日に資料等をダウンロードできるようになっていたらもっとよかった。 | ご意見をありがとうございます。特定の授業であれば、授業評価アンケートの自由記述で書いていただくと改善につながります。 |
| | 学部2年 | 食料科学 | 声が小さい、もしくは声が通りにくい先生はマイクを使ってほしい。 大きい教室で授業をする際、後ろの席に座っているとスクリーンの資料が見えないことがあるため、資料を映す先生は、モニターを使うか、フォントを大きくするか、資料を配布してほしい。 | |
| | 学部1年 | | スライド中の文字が多すぎてとても見えにくい。 | |
| | 学部1年 | | 大きい講義室で受ける時後ろのほうに座っているとスライドの文字が見えにくかったりするときがあった。 | |
| | 学部2年 | 食料科学 | 遠隔授業よりも内容を深く理解できたが、前のスクリーンが見にくいこともあった。 | |

教務関係

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|-----------|----------|----------|---|---|
| 授業の内容について | 学部3年 | 応用生命 | 集中講義の連絡を早くしてほしい | ご意見をありがとうございます。改善できるように努力します。 |
| | 博士前期課程2年 | 応用生命科学 | テストの返却や正しい答えの解説等が無いとため、自身の解答のどこが間違っていたのかが分からず授業内容を活かすことが出来ない。テストのフィードバックをしてほしい。 | 博士前期課程の授業は、受講者が学部ほど多くはないと思いますので、担当教員に直接質問してみてもいいのではないでしょうか。 |
| | 博士前期課程2年 | 応用生命科学 | 内容はとても素晴らしく、非常にためになった。 しかし、統計の基本的考えを学ぶ授業が大学院二年生の前期にあるのは如何なものかと感じた。 | 少しでも学生さんの意見に対応するよう、本年度より、開講学年をM2からM1に1年前倒ししました。 今後、学部で開講すべきか否かの検討を含め、状況に柔軟に対応できるよう、また、より良いカリキュラムを提供できるよう、引き続きなお一層の改善に努めます。 |
| | 学部1年 | | 様々な分野の教授の話聞く機会があり、とても良かった。 | ご意見をありがとうございます。 |
| | 学部1年 | | 生き生きとした授業で楽しかった。 | |
| | 学部1年 | | 良かったと思う。 | |
| | 学部1年 | | 良かった。講義の内容も面白く、興味の幅が広がった。 | |
| | 学部1年 | | スクリーンを用いた授業が多く、パソコンには拡大や縮小の機能があるので便利だと感じた。 | |
| | 学部2年 | 生物生産システム | 非常に学習に取り組みやすい環境でした。 | |
| | 学部3年 | 生物生産システム | 授業や外部の講座などがあって忙しかったが有意義な時間を過ごしたと思う。 | |
| | 学部3年 | 食料科学 | 特に不自由や問題はありませんでした。 | |
| | 学部4年 | 食料科学 | 集中講義で実際に研究をされている先生の話聞いたことは、すごく面白く感じた。 | |
| | 学部4年 | 食料科学 | 4年前期では、英語論文購読を受講しました。自身の研究分野について深く知る機会となり、読解が難しくもありましたが、楽しく感じました。また、プレゼンテーション、質疑応答の機会を得られ、自分のスキルアップにも繋がったと感じます。 | |
| その他 | 学部1年 | | 担任制度を設けていると聞いたが、あまり設けていないと同じ状況かと少し思いました。 | 1年生の場合は、後期の初めにラーニングポートフォリオの面接で初めて担任に会うことになるかもしれませんが、その期間以外にもアポイントを取って相談することも可能です。何かあれば活用してください。 |
| | 学部1年 | | 対面授業自体に不満はないが、グループ活動やペアワークに感染の不安がある。 | これから少しずつ気にならなくなっていくのではないのでしょうか。 |

カリキュラム関連

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|-----|------|----------|--|--|
| 時間割 | 学部1年 | | 必修授業を1日に、かつ空きコマが内容にできるだけまとめて欲しい。 | 時間割については、教養教育や各学部の授業との兼ね合いにより調整しているものとなり、また、担当教員も複数の授業を持っており、現状、変更は難しいです。ご理解いただければと思います。貴重なご意見ありがとうございました。今後の参考とさせていただきます。 |
| | 学部2年 | 生物生産システム | イノベーション（プロジェクトマネジメント・グラフィックファシリテーションなど）の専門科目を増やしてほしいです。 | （教育支援課教養教育係より回答） 教養教育のイノベーション科目は29題目、また、知プラeのイノベーション科目でも9題目と、比較的多く開講しており、現状では、教養教育院から働きかけて増やしていくことは検討しておりません。 恐れ入りますが、ご了承いただけますと幸いです。 |
| | 学部1年 | | 農業ばかりで応用生命コースや食料科学コースの授業を増やして欲しいと思った。 | 1年前期の授業では、そのような偏りはないと思います。具体的に教えていただければ、検討することができます。 |
| | 学部1年 | | 1年前期に生物に関する授業がほとんど無かったのが少し残念だった。後期ではあるようなので楽しみたい。 | ご意見をありがとうございます。授業を楽しんでください。 |
| | 学部1年 | | キャリアを考える機会が必要だと思うが、キャリアパスの授業は必要性を感じない。 | ご意見をありがとうございます。 |
| | 学部1年 | | 生物資源産業学概論の後に生物資源産業学ABCをするなら生物資源産業学概論は必要ないと思います。 | 生物資源産業学概論は生物資源に関連する最新の動向と産業化について解説する内容で、生物資源産業学A、B、Cは各コースにおける各教員の研究に関連する内容です。これらの違いがわかるように、現在、生物資源産業学A、B、Cの名称変更を検討しています。 |
| | 学部1年 | | 英語の授業の難易度をもっと上げてほしいと思う。また、コース配属、研究室配属の時期をもっと早めてほしいなと感じました。 | ご意見をありがとうございます。 |
| | 学部2年 | 生物生産システム | 実習やグループワークなどを必要とする授業を増やしていただきたいです。 | 実習は、2年生から3年生にかけて増えてくると思います。また、グループワークは授業の内容によって、行いにくいものもあります。もし、特定の授業でグループワークをした方が有効ということであれば、授業評価アンケートの自由記述で書いていただけると助かります。 |

カリキュラム関連

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|-----|----------|--------|--|---|
| 時間割 | 学部1年 | | 海外の農業や商業を学べる生物資源産業学部主催の海外留学プログラムをふやしてほしい。 | ご意見ありがとうございます。本学部として、バングラデシュのラジシャヒ大学との連携を推進するなど国際化を進めているところです。また、次年度以降には、サマープログラムへの学部としての参画を検討しています。ただし、学部としての国際連携体制が整っておらず、すぐに実現することは難しい現状ですが、徐々に改善をしていきます。 |
| | 学部2年 | 応用生命 | 生物資源の人に特化した留学プログラムを作って欲しい。 | |
| | 学部1年 | | 交換留学の学校を増やしてほしい。授業はわかりやすかったです。実習をもっと増やしてほしいなと思いました。 | ご意見ありがとうございます。大学としても海外大学との連携を推進しており、大学間協定を締結している海外の大学もありますが、交換留学の事例はほとんどなく、できたとしても、単位互換が困難な状況です。大学院においては、DDプログラムがありますが、生物系はまだ参加していないので、今後の参画を検討している最中です。国際課等の関係部署にもご意見を伝えます。実習に関するご意見もありがとうございます。 |
| | 学部2年 | 応用生命 | 今、2年なのにカリキュラム変更になって1年の授業をとらないといけない状態です。ただ、卒業のために1年のコース配属の授業に参加しなければならないのはありえないと思います。 | |
| | 学部2年 | 応用生命 | 数学が無いのが厳しいです。物理の授業で先生が分かりやすく説明してくれるのですが、計算（全微分？）過程を雰囲気理解して聞いてしまっています。 | |
| | 学部3年 | 食料科学 | 卒業に必要な単位取得状況が分かりにくく、履修登録の度に「履修の手引き」と成績明細を突き合わせて1つ1つ確認している。それでも本当に単位が足りているのか不安になることがあるので、「学科共通科目」「コース専門科目」「自由選択科目」のそれぞれについて、現時点での単位取得合計数が一目でわかるような表示にして欲しい。 | ご意見ありがとうございます。複雑で恐縮です。教務システムから個別成績を表示すれば、各卒の授業科目の成績が表示されますので、そちらを見ながらカウントすることもできます。不安なときは、指導教員や学務係にご相談ください。また、ラーニングポートフォリオの面接の機会にも、担当教員に履修登録する科目など相談していただければと思います。 |
| | 博士前期課程2年 | 応用生命科学 | 統計等の基本的なものはもっと早い段階で実施して頂きたい。また、学部の時以上に専門的な内容についての講義を受講したい。 例えばHPLCの各種パラメーター設定方法等の説明など。 | 大学院の講義内容については、それぞれの先生の専門的なことも学べるような形を取っています。 統計学については、カリキュラムでの回答の通りです。 使用機器取扱いの詳細説明などについては、各研究室毎に使用する機器が違うのでそれぞれの担当教員に指導を受ける等の検討をしてください。 |

授業以外の大学生活

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|------------------|------|----------|---|--|
| 良かったこと | 学部1年 | | サークル活動は、得られる経験が多く有意義な時間を過ごせるため、入部してとてもよかったと思う。 | ご意見をありがとうございます。 |
| | 学部1年 | | 友達が沢山でき、履修登録の仕方や学校生活のアドバイスも先輩方に教えていただき良かった。 困ったこと、大変だったことはない。 | |
| | 学部1年 | | 対面授業が再開されたので同級生と関わることが出来てよかった。 | |
| | 学部1年 | | 弓道部に所属しているが、充実した部活動ができている。 | |
| | 学部2年 | 生物生産システム | サークルや部活、友人など授業以外の場所でも、かかわりが持てる場面が多くてよかったと感じています。 | |
| | 学部3年 | 生物生産システム | 部活を途中でやめてしまったため、唯一の情報網を失って大変だった。 (3年前期からは) 家やアルバイト以外で人と話す機会ができ、これまで不安だった気持ちが楽になった。 | |
| | 学部3年 | 生物生産システム | 授業もサークルも大変だけど楽しいです。 | |
| | 学部4年 | 食料科学 | 研究室に配属され、先生との距離も近くなり、毎日刺激のある大学生活を送れています。さらに自分自身の興味がある分野を追求できる研究ができ、実験が失敗したり思い通りに行かない等と大変なこともありますが、満足のいく大学生活になっています。 | |
| 困ったこと (生協や大学の施設) | 学部1年 | | 図書館の二階の自習室が暑くて勉強に集中出来なかった。 | <p>(図書情報課利用支援係からの回答)</p> <p>暑いと感じる場合は、お手数ですがカウンターにご相談ください。気温や湿度を確認し、状況に応じて対応します。なお、徳島大学の「CO2削減行動計画」では、冷房設定温度は室温28℃となっております。これに基づき、館内が28℃程度になるように冷房を調整しておりますことを、ご理解ください。</p> |

授業以外の大学生活

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|-----------------|------|-------|--|---|
| 困ったこと（生協や大学の施設） | 学部1年 | | 食堂や図書室が人数が多く中々座れないことがあった。 | <p>（生協からの回答） ご迷惑をおかけします。お昼休みは、1F食堂ホールの中央部は混雑していますが、周囲や2F西側には空席があります。どうかできるだけ奥の方へお進み頂き、空席をご利用いただければと思います。</p> <p>（図書情報課利用支援係からの回答） 試験期等の入館者数が多い時期は、話しながら学習できる1階が満席になっていることも多く、ご迷惑をおかけしております。図書館としても、話しながら学習できるスペースの重要性は認識しており、すぐにできることとして1階ラーニング・コモンズに机2台（6席）を増設しました。今後も、より多くの方が利用できるよう検討していきます。また、静かに学習するフロアの2階、3階は比較的余裕がありますので、1階が満席の場合はそちらもご利用ください。</p> |
| | 学部1年 | | 食堂の感染防止のついでたのようなものがなくなってしまい、一人での利用が難しくなったことが大変でした。 | <p>（生協からの回答） グループ利用を想定し、パーテーションを半数程度に減らしております。しかし引き続き感染対策を求めるとご意見やお一人でもご利用しやすいようパーテーションをご希望の皆様もいらっしゃいますので、引き続き継続する予定です。また、お一人でもご利用しやすい環境づくりは、今後も工夫してまいりたいと思います。</p> |
| | 学部1年 | | 食堂で席が空いてないことがあり大変だったため、常時2階を開放して欲しい | <p>（生協からの回答） 昼休みなどのご利用が多い時間帯は、2Fを開放しておりますのでご利用ください。しかし人手不足の折、閑散時間帯は清掃や管理が行き届かなくなるため、利用をご遠慮いただいております。今後、みなさんの居場所の拡大を含め、開放時間の拡大について検討します。</p> |
| | 学部1年 | | 土曜日と日曜日に食堂が閉まってしまうのでご飯に困りました。 | <p>（生協からの回答） 日曜は完全休業ですが、開講期間中の土曜日は、お昼のみ食堂キアラを営業しております。ミールプランもご利用いただけますので、ぜひご来店ください。夏・春の長期休暇中は土曜日も閉店となりますので、ご理解のほどお願いいたします。</p> |

授業以外の大学生活

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|-------------|------|----------|--|---|
| 困ったこと（交友関係） | 学部2年 | 生物生産システム | 学部の友達があまりできません。 | 友達は作ろうと思っても出来るものではないと思います。自然と仲良くなったのが友達だと思います。それまで無理しないで良いし、友達は沢山居なくても良いと思います。授業も対面になったので、講義や実習の時に、周りの人に話しかけてみましょう。会話は下手でも大丈夫ですよ。 |
| | 学部2年 | 応用生命 | 同じ学部の友達(異性も同性も)を作るのに苦労している。また、私はサークルに所属していないため、特定の友達としか交流出来ていないことが残念だと思っている。 | |
| | 学部2年 | 応用生命 | 人と話す機会が少なすぎて気が滅入る上に、会話が下手になった気がします。 | |
| | 学部1年 | | 徳島に大学が少ないので他大学との交流が少ないことが少し残念 | |
| 困ったこと（授業関係） | 学部1年 | | 高校時代に物理や化学を履修していなかったため、大学に入学してからの未履修教科の授業が大変。 | 高大接続科目や図書館の学習支援制度などがあります。利用してみてはいかがでしょうか。 |
| | 学部1年 | | 課題が多くて忙しい。 | 時間をうまく使って、乗り切ってください。 |
| | 学部2年 | 食料科学 | 資料の配布はmanabaに統一していただきたい。 | manabaまたは教務システムからの資料の配布や紙媒体での配布など、教員によって行いやすい方法をとっています。完全に統一することは難しいと思われます。 |
| | 学部3年 | 応用生命 | テストが一定期間にたくさん被ったこと | シラバスなどでいつぐらいに試験があるかどうかは確認いただき、計画的に学修を進めていただければと思います。 |
| | 学部1年 | | バイトと部活と大学生活との両立が難しくて大学での成績が良くなかった。 | 学生は大学での勉学が本分です。まずは大学の勉学を優先させ、余裕があれば部活をしてください。生活のリズムをつかむことも大切です。 |
| | 学部1年 | | 初めての一人暮らしで、家事をしたりバイトや勉強の両立が難しかった。 | |
| 困ったこと（その他） | 学部1年 | | はじめのパソコンの設定などが手間取りました。 | 情報センターのHPで詳しく説明している場合がありますので、困った時は閲覧してみてもいいかもしれません。 |
| | 学部1年 | | 朝起きれない | 早寝早起きして、朝食を食べて下さい。早起きを習慣として下さい。 |
| | 学部3年 | 食料科学 | メンタルの不調。 | 辛いですね。是非、キャンパスライフの相談室に行ってください。担任にも相談してください。一人で悩まないで。 |
| | 学部1年 | | 感染症にかかった | とても不安ですね。私も不安です。病院に行きましょう。コロナやインフルエンザに罹った時は学務に届けますね。だから学務や先生方は感染症にかかった学生さんのことを心配しています。一人ではないですよ。 |
| | 学部4年 | 食料科学 | コロナにかかってしまった際に一人暮らしだった点は、とても不安に感じた。 | |

授業以外の大学生活

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|------------|----------|-------------|--|--|
| 困ったこと（その他） | 学部3年 | 食料科学 | 今年は怖いくらいの大雨が何度かあった。どんなに大雨であっても、暴風を伴わない場合は休講にならないので、通学せざるを得ず身に危険を感じた。以前には馴染みなかったゲリラ豪雨や線状降水帯という言葉が頻繁に聞かれる時代なので、休講基準の見直しを検討してもらいたい。 | ご意見ありがとうございます。全学で決まっていることですので、関係部署に伝えておきます。命の危険を伴う場合は、授業担当教員にも相談いただければと思います。ただし、連絡が取りにくい可能性もあります。 （教育支援課教育企画係より回答） 貴重なご意見ありがとうございます。今後関係委員会で見直しを行う予定です。 |
| | 学部1年 | | ヨット部に所属しています。先輩たちは実力が素晴らしくて、丁寧にヨットの乗り方を教えてくれますが、艇庫の環境が厳しいのに加えて、財政難です。先輩たちにはもっといい練習環境で実力をつけてほしいので、もっと予算が増やしてほしいです。 | （学生支援課学生支援係より回答） ご意見をいただき、どうもありがとうございます。 ヨット部は、本学の公認サークルの中でも、特にメンバーの皆さんが団結し、活躍しているサークルの一つだと思います。ヨット部の資金には、徳島県や学生後援会からの補助金、Giving Campaign にチャレンジして得た寄附金があると思いますが、ご意見の「予算」は、課外活動の支援に係る大学の経費のことと受け止めて、下記のとおり回答いたします。 ご意見のありました艇庫の老朽化が著しく環境が厳しいことは、学生支援課でも心を痛めており、予算関係部署への相談を行っております。一方で、他の活躍しているサークルと不公平が生じないよう、課外活動のために配分されている限られた経費から支出することとなり、なかなか大規模な修繕等が難しく、何卒ご理解いただけますよう、お願いいたします。 なお、今年度は、艇庫の和式トイレを洋式にするため、臨時の予算がつく、との連絡がありました。サークルメンバーの皆さんが、古い施設でも、整理整頓や清掃などを行いながら、大切に使用いただいているおかげです。今後とも、皆さんの変わらぬご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。 |
| | 学部1年 | | マイカー通学が禁止とゆうところが困りました。遠い所から行っているのに車で走れないわけにはいかなないので駐車場を提供してほしい。 | 本学では身体障害者等特別な事情のあるものをのぞき、自動車通学は原則として禁止しております。ご理解いただければと思います。 |
| | 学部4年 | 生物生産システム | 食プロの件では大変お世話になりました。お世話になることが二度と無いよう願うばかりです。 | ご意見をありがとうございます。 |
| | 博士前期課程2年 | 応用生命科学 | 就職活動が大変であった。 | |
| 博士前期課程2年 | 生物生産科学 | 石井キャンパスへの移動 | 遠方のキャンパスとなり、ご不便をおかけしております。回答は施設・設備の箇所に記載していますので、ご覧ください。 | |

生物資源産業学部の施設・設備

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|-----------|------|----------|--|--|
| 建物・教室について | 学部1年 | | 生物資源産業学専用の施設が常三島キャンパス内にほしいです。 | 本学部の専用スペースが不足している現在の状況は、ご不便およびご迷惑をお掛けしており、お詫びします。本学部の専用棟設置に向けては、今後も大学執行部に継続的に働きかけを行うのと同時に、昨年度に常三島キャンパス地区に設置された施設整備に関する委員会を通して、地区内における本学部の専用スペースをしっかりと確保すべく取り組んで参ります。 |
| | 学部1年 | | 生物資源産業学部の建物を作ってほしいなと感じました。そして薬学部のように生物資源産業学部の看板を校舎にほしいなと感じました。 | |
| | 学部3年 | 応用生命 | 学部の塔を作って欲しい | |
| | 学部1年 | | もっと大きい講義室を確保して、ゆとりをもって授業を受けたい。 | ご不便をおかけしております。大きな講義室は限られており、教養教育や他学部等と調整しながら確保しております。なるべく余裕のある講義室の確保を目指していますが、難しい場合も多く、ご理解いただければ幸いです。 |
| | 学部2年 | 生物生産システム | 生物資源産業学部の学務係の場所が少しわかりづらいと感じるので、地図などにも表記していただけると幸いです。 | ご意見ありがとうございます。ホームページへの掲載を検討します。 |
| | 学部1年 | | もし、応用生命コースに進学して、薬の研究をしたら、薬学部の施設・設備も利用できるのか気になります。 | 薬学部の教員と共同研究している場合はその教員の研究室に行って研究を進める場合もあります。 薬学部に属する共通機器については学内施設として予約し利用することも可能です。 基本的には配属された教員が通常使用しているものを使用することとなります。 |
| | 学部3年 | 生物生産システム | 石井キャンパスには宿泊所と学生の勉強スペースが無いと聞いたので作って欲しいと思いました。 | 研究環境についてご不便をお掛けしております。今夏、石井地区のバイオイノベーション研究所内に新棟（ヴォルテックス棟）が開設されましたので、利用できるスペースが増加しました。宿泊施設に関しましては、費用の点からすぐには対応はできませんが、今後検討させていただきます。 |
| | 学部1年 | | 強いて言えば、エアコンが効きすぎていて、寒かったこと | ご意見をありがとうございます。 |
| | 学部2年 | 応用生命 | 椅子が長時間座るにはしんどい形状だと感じました。 | |
| | 学部1年 | | 教室ごとに設定が違うのか、パワーポイントの表示に時間がかかっているのが少し気になった。 | ご意見ありがとうございます。使用しているPCやプロジェクタの影響があるかもしれません。 |
| | 学部2年 | 食料科学 | 実習を行う教室には敢えて時計を付けていないのでしょうか。 | 第一・第二学生実験室ともに敢えて時計を付けていないわけではありません。ご要望が多いようでしたら、今後、購入を検討させていただきます。 |

生物資源産業学部の施設・設備

| 項目 | 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|------------|----------|----------|--|--|
| スクールバスについて | 学部2年 | 生物生産システム | 研究室配属が行われ、個人で石井農場に通うのが大変です。一日2本だけでいいのでバスを導入してほしいです。 | 遠方のキャンパスとなり、ご不便をおかけしております。人数が多い学部の実習等では、バスの利用もしていますが、少人数の研究に関しては難しい状況です。ただ一方では、特徴的なキャンパスでもあり、新棟も設置されましたのでよい環境になってきていますので、公共共通機関による移動も含め、ご意見は今後の検討課題とさせていただきます。 |
| | 博士前期課程2年 | 生物生産科学 | 石井キャンパスへの移動手段としてスクールバスが出来たらもっと学生も行く気になるのではないかと思います。石井だから、という理由で研究室配属の時に避けてる人も多いと思うので。あとは、石井キャンパス内の道が夜は足元が見えないほど暗いので街灯などを付けて頂きたいです。 | |
| その他 | 学部1年 | | 長らく自転車の空気入れが故障中で使えなくなっているため、直してほしい。 | <p>(教育支援課総務係からの回答)</p> <p>教養教育4号館1階南側の自転車空気入れが故障しており、利用される方にはご不便をおかけしております。</p> <p>購入以来、故障が発生した際には、その都度修理を行ってききましたが、近年、故障の頻度が高く、修理にかかる費用が高額となっていることから、撤去を含め、今後の対応を現在検討しているところです。当面の間は、以下の場所にある手動の空気入れをご利用いただきますようお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教養教育4号館1階 ・学生支援課事務室（学生支援係）・・・事務室扉付近に設置しています。 ・教育支援課事務室・・・利用する際は窓口にお声がけください。 <p>また、理工学部の正門ゲート付近にも、自動の自転車空気入れが1台設置されていますので、ご利用ください。</p> |
| | 学部1年 | | ベンチなど、ご飯をゆっくり食べられる場所を増やしてほしいです。 | ご意見をありがとうございます。常三島キャンパスでは、共創拠点（イノベーション・コモンズ）の実現に向けて、各所にて取り組みが進められていますので、今後、その理念に沿った共用のスペースが増えていく予定になっています。 |
| | 博士前期課程2年 | 応用生命科学 | 学内駐車場等の生徒間の格差をなくしてほしい。 | 本学では身体障害者等特別な事情のあるものをのぞき、自動車通学は原則として禁止しております。ご理解いただければと思います。 |
| | 学部1年 | | とても良いと思った。 | ご意見をありがとうございます。 |
| | 学部4年 | 食料科学 | 実験の設備も整っているので、特にありません。 | |

教員について

| 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|------|----------|--|--|
| 学部1年 | | まだできていません | まずは、自身の担任教員とラーニングポートフォリオ面談を行い、指導をしっかりと受けてください。また、各教員はオフィスアワーの時間を設けていますので、関心のある研究内容の問い合わせなど積極的に活用してください。その他、学友会とRASEN会行事（次年度から学友会に統一）には教員も参加しますので、是非、参加して交流をしてください。 |
| 学部1年 | | 基本的に授業でしか交流がなく積極的な交流はなかった。 | |
| 学部1年 | | 今のところは授業以外で関わりがほとんどないです。 | |
| 学部1年 | | 交流はそれほど多くはなかった | |
| 学部2年 | 生物生産システム | あまりできたとはいいいがたいです。 | |
| 学部3年 | 生物生産システム | 私が消極的であったために、あまり交流はできなかったです。 | |
| 学部4年 | 生物生産システム | 理工学部と比較し、学生と教員間の交流は少ないように感じる。また女性の教員が少ないため女性特有の悩みについて相談しづらいように感じる。 | 次年度から学友会とRASEN会が統一されますので、学生と教員間の交流催事の企画を進めていきます。女性教員は各コースの1名以上在籍していますので、オフィスアワーの時間などを使用して、相談をしてください。 |
| 学部1年 | | 教員の先生方はいいひとばかりです。特に何もありません。 | ご意見をありがとうございます。 |
| 学部1年 | | 必要最低限のコミュニケーションは取れている。 | |
| 学部1年 | | 積極的な交流ができなかった。後期では積極的に質問などに行きたいと思う。 | |
| 学部1年 | | 少しだけ交流できました。 | |
| 学部1年 | | 中国への短期留学の件について(最終的には辞退しましたが)とても親身に相談に乗って頂きました。ありがとうございました。 | |
| 学部1年 | | 教員自身の体験談を交えながら授業を進めるスタンスが魅力的だった。 | |
| 学部1年 | | 教員と交流することが出来たと思う。 | |
| 学部1年 | | 面談で自分の話をとても親身になって聞いてくれて嬉しかった。助け舟を提示してくれたのが、心が軽くなった気がした。 | |
| 学部1年 | | 楽しく話せてよかった。 | |
| 学部2年 | 生物生産システム | 定期的な面談など交流を持つ機会があると実感できています。 | |
| 学部2年 | 食料科学 | 対面授業だったので、授業終わりに分からないところを質問でき、分かりやすく教えてくださった。 | |
| 学部2年 | 応用生命 | 講義での交流はあまり無かったですが、実習や面談では比較的交流していたと思います。 | |

教員について

| 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|----------|----------|--|-----------------|
| 学部2年 | 食料科学 | 先生との面談では、履修のことから進路のことまで親身になって聞いてくださり、とても良かった。 | ご意見をありがとうございます。 |
| 学部3年 | 食料科学 | 教員の方々にはよく交流させていただいている。 | |
| 学部3年 | 生物生産システム | 交流は必要最小限にしか行わなかったが、どの先生方にも親切丁寧にご対応いただいてとても信頼できると感じた。 | |
| 学部3年 | 食料科学 | 適切に交流できたと思う。 | |
| 学部3年 | 応用生命 | 教員とは授業内で積極的な交流ができました。特に要望はありません。 | |
| 学部3年 | 応用生命 | まあまあできたと思います。質問などをすれば、丁寧に答えてくださる先生方ばかりでした。 | |
| 学部3年 | 応用生命 | コロナ禍であった2年よりも積極的な交流ができた。 | |
| 学部3年 | 生物生産システム | ある程度できた。 | |
| 学部4年 | 食料科学 | 研究室では先生が居室に顔を出してくださり、話があるときにきっかけになり良かった。 | |
| 学部4年 | 食料科学 | 個人的な悩み等にも親身に寄り添っていただけるので有り難く感じています。 | |
| 学部4年 | 応用生命 | 積極的な交流ができた。 | |
| 博士前期課程2年 | 応用生命科学 | 交流できたと思います。 意見等は特にありません。 | |

今後の進路についての意見・要望

| 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|----------|----------|--|---|
| 学部1年 | | 希望のコースに入れるか不安 | 各コースの枠、コース希望調査、1年次の全成績（GPAとGPT）を総合的に勘案して決定することになります。成績のみで決定されるわけではありませんが、判断材料の一つとなりますので、勉学にもしっかり力を入れていただければと思います。希望コースを目指して頑張ってください。 |
| 学部1年 | | 生物生産システムコースに進みたいと考えている。 | |
| 学部1年 | | 就職を考えているが、不安が大きい。 | 本学には、キャリア支援室や総合相談室などがありますので、是非、ご利用ください。また、自身の担任教員や相談しやすい先生に相談することもできます。就職年次では、就職担当教員に相談することも可能です。 |
| 学部3年 | 食料科学 | 就職だけでなく、大学院進学に関するサポートも充実させて欲しい。 | 研究室配属前には各担任教員、配属後は指導教員から大学院進学に関する詳しい情報を得ることができます。入学試験の情報などについては本学部のホームページに詳しく掲載されているので、ご参照ください。 |
| 学部3年 | 応用生命 | 他大学の大学院に進学したいと思っています。 情報が少ないので、何か情報をお持ちであれば教えていただきたいなと思っています。 | 他大学の大学院に関しては、こちらでは対応はしませんので、各自で希望する大学の大学院のホームページを閲覧して、募集要項や入学試験願書の取り寄せなどを行ってください。 |
| 学部1年 | | 香料や化粧品に携わる仕事に就きたいと考えているので、それに関することを学びたいです。 | そのような内容の授業はありませんが、化粧品の成分に関する研究を行っている先生はいらっしゃるので調べてみましょう。 |
| 学部2年 | 生物生産システム | キャリアプランをより堅実に具体化していくための取り組みが欲しいです。 COCの講義みたいに、、、 | ご意見をありがとうございます。検討してみます。 |
| 博士前期課程2年 | 応用生命科学 | キャリア支援室の参考書を増やしてほしい。 GABテスト等のSPI以外の試験対策について尋ねると分からない旨の返答があった。 | （学生支援課キャリア支援係より回答） ご意見ありがとうございます。適性検査はいくつか種類があり、SPIや玉手箱については、キャリア支援室でガイダンスを実施しております。また、これ以外の適性検査についてもキャリア支援室に参考書を揃えております。もしご希望の参考書がない場合は、窓口に希望を伝えていただければ、予算の範囲内で買う事もできます。 この件については、キャリア支援室内でも情報共有しておきます。 |

今後の進路についての意見・要望

| 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|----------|----------|---|-----------------|
| 学部1年 | | まだ、就職するか進学するか悩んでいます。 | ご意見をありがとうございます。 |
| 学部1年 | | 国家公務員、医療従事者 | |
| 学部1年 | | 海外の企業に努めたい。 | |
| 学部1年 | | インターンなどに積極的に参加したいです | |
| 学部1年 | | 今はまだあまり考えられていません。 | |
| 学部1年 | | まだあまりわからない | |
| 学部1年 | | 地元にとららず、徳島でも就職出来れば良いと考えている。 | |
| 学部1年 | | 応用生命コースに進学し、大学院に入学したい。 | |
| 学部1年 | | 大学院に進学 | |
| 学部1年 | | 大学院に進学したいと考えている。 | |
| 学部4年 | 生物生産システム | 今後の進路について、J-SWEETの活動を通して教育に携わりたい、特に高大連携に協力したい | |
| 博士前期課程2年 | 生物生産科学 | 就職します。 | |

その他の意見

| 学年 | 所属コース | 意見・要望 | 学部からの回答 |
|------|----------|--|---|
| 学部1年 | | 生物系だけでなく、工学系の分野とあわさった研究室が増えたら嬉しく思います。 | 学部内には、理工学域の教員と共同研究を進めている研究室も幾つかあります。現在、本大学院内に情報系の大学院プログラムを設置する計画が進行中です。この設置により各コースの大学院共に1名ずつの情報系プログラム参加者を募集することになる予定です。 |
| 学部1年 | | 履修登録を分かりやすくしてほしいです。 | ご意見をありがとうございます。具体的にどのあたりが分かりにくいのか教えていただければ、検討することができます。 |
| 学部2年 | 食料科学 | manabaの未提出課題のページが見つらなくなるため、提出期限を大幅に過ぎた課題は課題の一覧から削除してほしい。 | ご意見をありがとうございます。特定の授業であれば、授業評価アンケートの自由記述で書いていただくと改善につながります。 |
| 学部2年 | 応用生命 | OBやOGの人達の話を知ることができる機会をもっと作って欲しいと思った。 | ご意見ありがとうございます。本学部では、まだ卒修了生が少ないために、キャリアパスなどの幾つかの講義以外では卒修了生の話を知れる機会は、少ない状況ですが、今後は同窓会（工業会）を通じて、卒修了生による就職セミナーなどを開催して予定にしています。また、本学部も間もなく創立10周年を迎えることもあり、その際にもそのような催事を企画できればと考えています。 |
| 学部4年 | 生物生産システム | 編入を3年次に変えたのは悪手としか思えない。2年次に戻すべき。 | ご意見ありがとうございます。2年次編入学者の追跡調査結果、高専や短大、専門学校等のステークホルダーのご意見などを調査・分析のうえ、学内や文科省等との相談を経て3年次に変更することになったものです。今後、ご意見も参考に、3年次編入学への変更後について、検証していきます。 |
| 学部2年 | 応用生命 | 学務係の方に色々聞きたいことがあるのですが、バンバン聞きに行ってもいいものなのか知りたいです。 | 平日8:30から17:15の間でしたら、対応可能です。どんな些細なことでも構いませんので、質問に来てください。場所は、建設棟2階です。 |
| 学部4年 | 応用生命 | 学生と学部長・専攻長との懇談会ですが、学部2年から連続して参加させていただいているので、他の方にも参加の機会を与えてあげてください。 | ご意見をありがとうございます。 |
| 学部3年 | 生物生産システム | オープンキャンパスを他学部（特に理工学部）と合同で開催すれば高校生はもっと来ると思います。 | ご意見ありがとうございます。以前は理工学部と同時開催していた時期もありましたが、大きな説明会場の不足と、何よりも別日に開催して幾つかの学部のオープン・キャンパスに参加したいとの要望に応えるためになるべく別日に開催する方向で実施するようにしています。 |